

ORANGE pico type A ピン配置

JP8(PICkit3接続用)		
ピン番号	信号	PICkit3のピン番号
1	MCLR	1
2	VDD	2
3	GND	3
4	PGED1	4
5	PGEC1	5
6	NC	6

JP7(シリアルコンソール接続用)		
ピン番号	信号	USBシリアルモジュール
1	GND	GND
2	NC	
3	+5V	
4	RXD	TXD
5	TXD	RXD
6	NC	

JP5(汎用IO・TFT液晶接続用)		
ピン番号	信号	TFT液晶のピン番号
1	VDD	1(VCC)
2	GND	2(GND)
3	CS	3(CS)
4	PORT9/RST	4(RESET)
5	PORT8/DC	5(DC/RS)
6	PORT7/MOSI	6(SDI/MOSI)
7	PORT6/SCK	7(SCK)
8	PORT5	8(LED)
9	PORT4	9(SDO/MISO)
10	PORT3	
11	PORT2	
12	PORT1	
13	NC	
14	+5V	

JP4(汎用IO・I2C機器接続用)	
ピン番号	信号
1	+5V
2	SDA2
3	SCL2
4	VDD
5	GND
6	PORT100
7	PORT101

PICkit3

JP8の1番ピンとPICkit3の1番ピン(▽マーク)を合わせて6ピンのケーブルを接続します。

シリアルコンソール

GND同士、TXDとRXD、RXDとTXDを接続します。

5Vを接続すれば電源を供給することもできます。(この場合は電源スイッチを切っておいてください。)

2.2インチTFTカラー液晶モジュール

JP5の1番ピンとTFT液晶の1番ピンを合わせて装着します。

BASICが起動したら、spitft 1 と入力します。再起動後はビデオが無効になりTFT液晶が有効になります。

spitft 0と入力すればビデオ出力が有効になります。